

想定外の被害でつなぎ資金を活用

父が始めたリンゴ園を引き継ぎ、リンゴ184㍍と水稲147㍍を栽培しています。以前は果樹共済と水稲共済に加入していましたが、まとめて補償される収入保険へ、令和元年に移行しました。

去年は、リンゴの芽が出始める頃と花が咲く時期に霜が降り、さらに受粉の時期に気温が低くハチが飛ばず、受粉しないという事態になってしまい、果実がならない年でした。また、7月の大雨で水稲への被害もありました。

想定外の被害で収入は半分以下になりましたが、12月に受けたつなぎ資金で経費の支払いなどができ、助かりました。収入保険に加入していて良かったです。

▷リンゴ184㍍、水稲147㍍



庄原市高野町 横谷 栄治さん（49歳）